
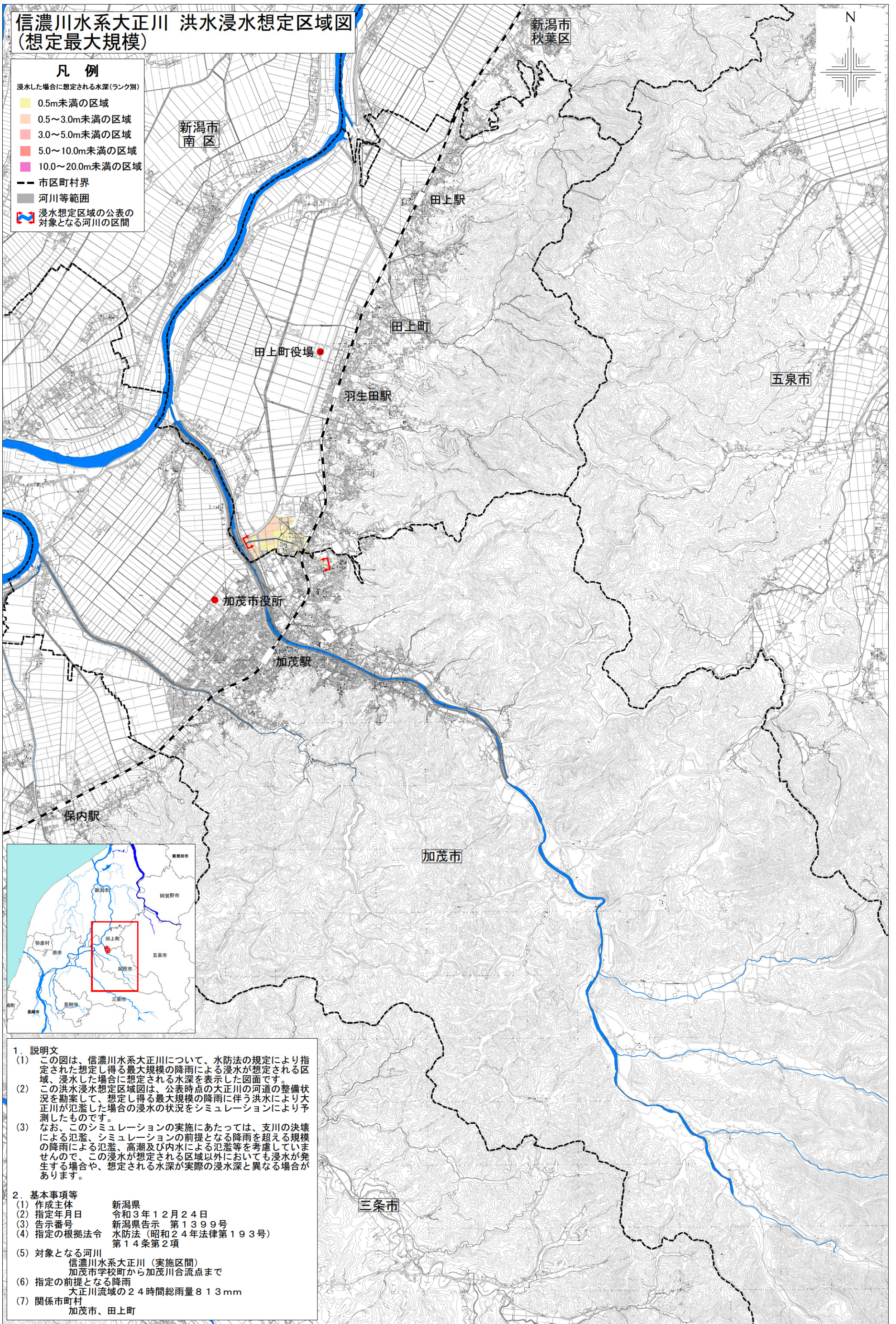


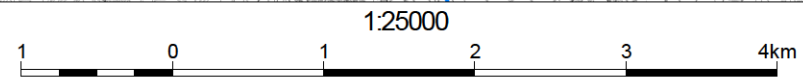
信濃川水系大正川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

凡例

- 浸水した場合に想定される水深(ランク別)
- 0.5m未満の区域
 - 0.5～3.0m未満の区域
 - 3.0～5.0m未満の区域
 - 5.0～10.0m未満の区域
 - 10.0～20.0m未満の区域
- 市区町村界
 ■ 河川等範囲
 浸水想定区域の公表の対象となる河川の区間



1. 説明文
- (1) この図は、信濃川水系大正川について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の大正川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により大正川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
2. 基本事項等
- (1) 作成主体 新潟県
 - (2) 指定年月日 令和3年12月24日
 - (3) 告示番号 新潟県告示 第1399号
 - (4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号) 第14条第2項
 - (5) 対象となる河川 信濃川水系大正川(実施区間) 加茂市学校町から加茂川合流点まで
 - (6) 指定の前提となる降雨 大正川流域の24時間総雨量813mm
 - (7) 関係市町村 加茂市、田上町



新潟県三条地域振興局

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平28情使、第1266号)